平成28年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　重点　**マスタープラン**：　**3つの挑戦**　／　**施策番号**　1-3　・　7-2　・　　・　　**局・課名**：健康福祉局 障害施策推進課

事業名	**聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（本庁）**

事業費（千円）	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額
	20,787	23,349	33,858

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

聴覚・視覚障害者の各種コミュニケーション支援や相談支援等を行うことにより、情報保障の強化や自立・社会参加を促進する。

【内容】

①手話通訳者・要約筆記者派遣業務

②聴覚障害者相談員の設置

③登録手話通訳者・要約筆記者登録業務

④視覚障害者への対面朗読

【今年度要求のポイント】

障害者差別解消法の施行を契機として、聴覚障害者の情報保障の強化や社会参加を促進するため、手話通訳者・要約筆記者派遣を充実する。
また、本庁舎に聴覚障害者が来庁した際に、各課窓口において手話通訳によりコミュニケーションを行えるよう、設置手話通訳者（聴覚障害者相談員）を増員し、各課からの要請等に応じて派遣等を行う。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等
報償費	1,108	880	研修会講師謝礼金
旅費	252	485	視察旅費
消耗品費	53	53	要約筆記用消耗品
修繕料	20	20	磁気ループ修繕費
役務費	213	213	登録用郵送料、保険料
委託料等	21,540	27,880	手話・要約筆記派遣委託料等
使用料及び賃借料	33	33	研修会部屋借上げ料
備品購入費	96	50	要約筆記用機材
負担金	34	44	相談員研修会参加負担金
報酬	0	4,200	
合計	23,349	33,858	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～27年度）】	【28年度】	【今後予定（29年度～）】
聴覚障害者相談員８名 手話通訳者・要約筆記者派遣業務は健康福祉プラザ指定管理者に委託	聴覚障害者相談員９名 手話通訳者・要約筆記者派遣要綱の改正（派遣内容の見直し）	次期健康福祉プラザ指定管理者による手話通訳者・要約筆記者養成・育成の強化

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（各区）
　　健康福祉プラザ管理運営事業

整理番号：11 － 2 － 0170